

松戸市協働のまちづくり協議会（第2回）議事概要

- 《日 時》 令和4年8月22日（月）14時～16時30分
《場 所》 松戸市男女共同参画センター
《委 員》 犬塚 裕雅 会長、杉浦 利彦 副会長、齊藤 典子 委員、
佐藤 秀樹 委員、牧野 昌子 委員、小川 早苗 委員、
上野 真一 委員
(欠席) 坂野 喜隆 委員、神谷 明宏 委員
《傍聴者》 非公開

1 開 会

※欠席者報告・委員会定数確認、配布資料確認、諮問読み上げ

2 協働のまちづくり協議会 会長挨拶

3 議 題

(1) 令和5年度協働事業 第一次選考について

- ① 町会・自治会の活動をPRして親しみをもってもらおう事業
協働事業として選定すべきであるとした。

《付帯意見》

以下の点を踏まえて、事業計画書を作成してください。

- ・アニメーションをどう活用していくのか考えを整理し、効果的なものにしていくために、ターゲットを明確にして制作してください。

- ② 日本語を母国語としない子どものための学習支援事業
協働事業として選定すべきであるとした。

《付帯意見》

- ・特になし。

- ③ まつど de SDG s の輪を広げようプロジェクト事業
協働事業として選定すべきであるとした。

《付帯意見》

- ・特になし。

④ 料理教室を通じた父親の意識改革事業

協働事業として選定すべきであるとした。

《付帯意見》

- ・特になし。

⑤ 地域まるごとで孤育てを予防する連携システム事業

協働事業として選定すべきであるとした。

《付帯意見》

以下の点を踏まえて、事業計画書を作成してください。

- ・市民サポーター（仮）養成講座の仕組みづくりを行う上で、市民サポーター（仮）の地域での位置づけを明確にした提案にしてください。

⑥ 「まつどの介護」プロモーション事業

協働事業として選定すべきであるとした。

《付帯意見》

- ・特になし。

(2)令和5年度実施分 協働事業・市民活動助成事業のプレゼンテーションと本審査について

- ・協働事業・市民活動助成事業の審査要領、審査基準、プレゼンテーション及び本審査当日のタイムスケジュールについて事務局から説明を行った。
- ・委員間の率直かつ活発な意見交換を図るため、本審査は非公開で行うこととした。

(3)その他

事務局から、令和4年度協働事業・市民活動助成事業 事業紹介パネル展について説明した。

5 閉会